



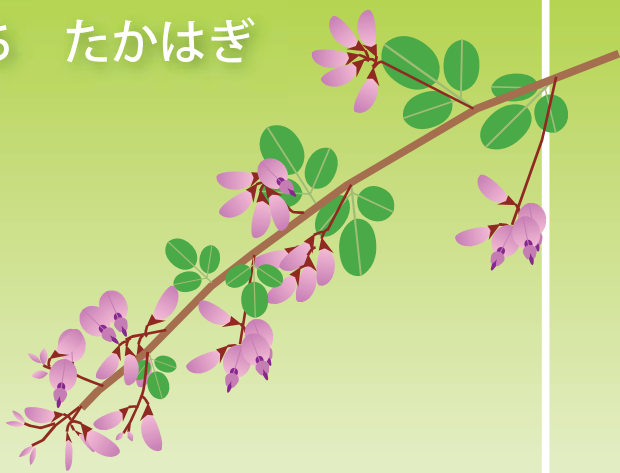
第 3 次 高 萩 市 男女共同参画プラン

2021▶2025

【概 要 版】

多様な生き方を認め合い、
誰もが自分らしく輝けるまち たかはぎ

令和 3 年 3 月
茨城県 高萩市



第3次高萩市男女共同参画プランとは？

① 計画の位置づけ

本計画は、男女共同参画社会基本法第14条第3項に基づく「市町村男女共同参画計画」であり、高萩市における男女共同参画社会の実現に向けて取り組むべき基本的方向や具体的方策を明らかにするものです。

男女共同参画プランって、何ですか？



どうして策定するのですか？



② 計画の目的

本計画では、男女共同参画の推進、女性の活躍促進、女性に対するあらゆる暴力の根絶等の取組を含めながら、本市の地域特性に沿った計画を策定し、すべての市民が暮らしやすい社会を目指します。

③ 計画の背景（社会の潮流）

社会情勢は刻々と変化し、男女共同参画を取り巻く状況も年々変化しています。

ジェンダー平等に向けた世界的潮流

- ・持続可能な開発目標（SDGs）ゴール5「ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る」
- ・日本は政治分野でのジェンダー平等が進んでおらず、政策面での女性参画や女性リーダーの育成等が課題

人口減少、少子高齢化の進行

- ・国の出生数90万人を下回る（2019「人口動態統計」）
- ・世界有数の長寿社会、人生100年時代の対応が課題

働き方の変化

- ・出産・子育てと仕事の両立、育児休業取得率の男女格差、ワーク・ライフ・バランスが課題
- ・デジタル技術の浸透、テレワーク等の働き方が拡大

ライフスタイルの変化

- ・共働き夫婦の増加、男性の長時間労働と女性の家事負担の増加が課題
- ・コロナ禍による仕事や生活スタイルの変化、配偶者等からの暴力や経済的困窮家庭の増加の懸念

地域における変化

- ・地方から大都市圏への若者、女性の流出が続くなか、地方創生の取組が重要
- ・地震や豪雨等の大規模災害が多発、多様な人々に配慮した地域防災、まちづくりが不可欠

高萩市の課題と方向

課題-1 男女がともに暮らしやすい環境づくり、一人一人が尊重されるシステムづくりが必要

- 市民アンケートでは、回答者の8割が、社会全体で“男性優遇”、特に女性の8割以上は“男性優遇”の社会と感じています。
- 中学生アンケートによると、男子生徒では「男らしく」しなければならないと考える子も多くなっています。
- 2020年は新型コロナウィルスによる外出自粛やテレワークの増加等の影響により在宅時間が増加し、家庭内暴力や心理的虐待などの問題が深刻化しています。



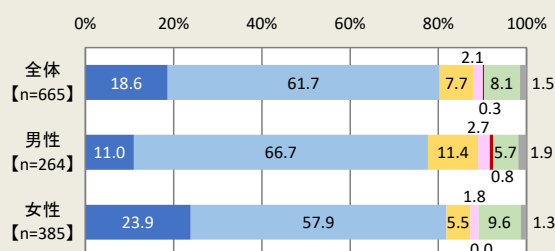
策定委員会

子どもたちに「男らしく」「女らしく」ではない「自分らしく」という生き方、働き方を伝えていくことが大事。

市民アンケート

【社会全体で見た場合の男女の地位】

- 男性の方が優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答



課題－2 家庭生活と他の活動の両立に向けた男女共同参画を促進し多様な選択ができることが必要

- 家事等の分担割合では妻の担う割合が高く、中学生のアンケートでは、主に家事や子育てを担当している人は8割以上が「母」と回答しています。
- 働き盛りの世代（30～50代）では、時間的ゆとりのない人が多く、地域の活力維持に向けて若い人が子育てしやすい環境づくりが必要です。
- 市内の高齢化率が3割を超え、高齢者を支える家族の介護負担も今後ますます増加することが予想されます。

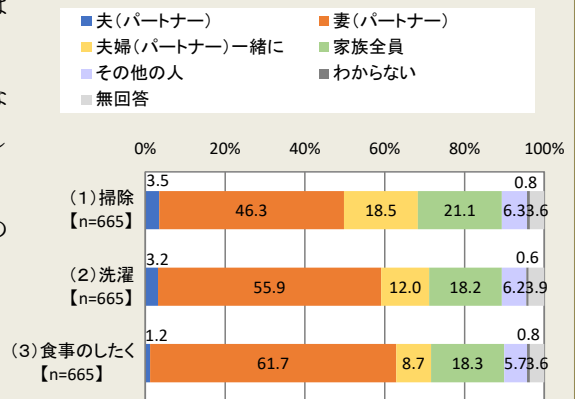
出産・子育ては男女ともに当事者。
これからの高萩は、住みやすく、若い人が子育てしやすい環境づくりが必要。



策定委員会

市民アンケート

【家事等の分担】



課題－3 仕事における女性活躍、男女共同参画を促進し、地域経済の活性化を図ることが必要

- 市民アンケートによると、全体の6割以上が職場では“男性優遇”と回答していますが、労働力人口が減少するなか、男女がともに積極的に働くことが求められています。
- オンライン会議やテレワークなどが急速に普及・拡大し、場所や時間等に捉われない働き方が生まれています。
- 女性は「子どもが生まれても仕事を続ける方がよい」と思う傾向が強く、市内企業の多くが「女性の活躍は企業に利益や成長を生むもの」と捉え、重視しています。

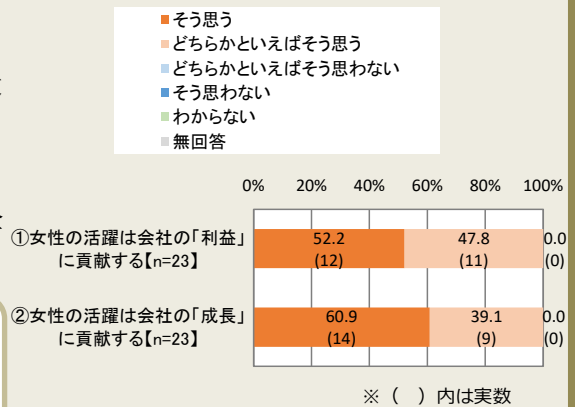


策定委員会

まちの活気、人口増加のためには就職先（地元）があることが大事。共働きができ、収入があることで目的が満たされる。

企業アンケート

【女性の活躍に関する見解又は意見】



課題－4 男女が互いの特性を生かし活躍できる地域づくりを進め、地方創生につなげることが必要

- 政治や地域社会では固定的な性別役割分担の概念が根強く、地域での女性の活躍可能性を狭めています。
- 中学生アンケートでは、「女性は男性のように社会のなかでリーダーシップがとれる」と思う生徒が9割以上で、次世代では一般的・常識的なものになりつつあります。
- 多発する災害や高齢化の進行等の課題に対し、女性ならではのきめ細やかな視点での対応や配慮を生かした地域防災や地域福祉活動が求められています。

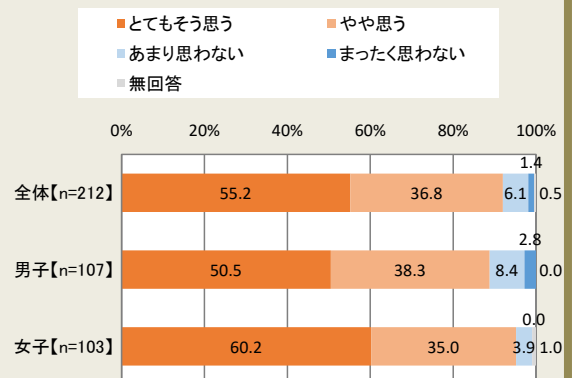
高萩市の活力向上。
住みやすいまちで、高萩を誇りに思えるまちづくりが大事。



策定委員会

中学生アンケート

【女性は、男性と同じように社会のなかでリーダーシップをとれる】



計画テーマ

目指す方向性やワークショップにおけるキーワードなどを踏まえて、本市が本計画で掲げる計画テーマを次のように設定します。

【計画テーマ】

多様な生き方を認め合い、
誰もが自分らしく輝けるまち たかはぎ

計画の基本目標

計画テーマを実現するため、4つの基本目標を設定します。

計画テーマを受け、すべての目標について、「誰もが性別にかかわらず」達成することを前提として設定するものとします。

【基本目標】

基本目標1

尊重され
自分らしい生き方を
実現できる

基本目標3

多様な
働き方を選択し
活躍できる

基本目標2

新たな
ライフスタイルを
確立できる

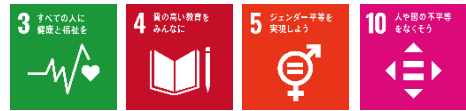
基本目標4

高萩に
誇りをもち
地域で活躍できる

誰もが性別に
かわりなく

誰もが性別にかかわらず

【関連するSDGs】



■基本目標1：尊重され自分らしい生き方を実現できる

人々が互いの価値観や人権を尊重し合い、多様な生き方を実現するための意識改革や環境づくりを進め、次世代を担う子どもたちが「自分らしい」生き方を実現でき、未来への希望がもてるまちを目指します。

【施策の方向】

- 男性意識（男らしく、自分が支える他）の改革、男女が協力して難局を乗り切る
- 子どもたちに「自分らしい」生き方を伝える、多様な生き方の選択肢を提示する
- 男女の人権を守り、潜在的な暴力を根絶する

【基本施策】

【1】男女共同参画意識の改革、理解促進

- 男女共同参画意識の改革促進
- ★ 子どものころからの男女共同参画教育・学習の推進
- 性の多様性への理解と配慮

【2】多様な生き方を可能とする環境づくり

- 結婚、妊娠・出産、ライフデザインに対する支援
- ★ 魅力的な生き方、働き方等のロールモデルの提示
- 多様な人々の社会参加を可能とする環境の整備

【3】男女の人権の尊重と暴力の根絶

DV対策基本計画

- DV等に対する理解と認識の向上
- DV等の被害に対する相談・支援体制の充実

成果指標	基準値	目標値
「男は仕事、女は家庭」という考えに同感しない市民の割合	男性 62.1% 女性 67.3% (2019)	男性 75% 女性 75% (2025)
広報紙やホームページでのロールモデルの紹介数	0件 (2020)	10件(累計) (2025)
DVを受けたことがある人のうち、自分以外の人や機関等に相談をした市民の割合	51.0% (2019)	70% (2025)

★子どものころからの男女共同参画教育・学習の推進

性別等にとらわれない「自分らしい」生き方を伝えていくため、学校や地域と協力しながら、男女共同参画教育・学習の推進に取り組みます。

- ◇学校教育を通じた人権の尊重や男女平等の意識の育成、指導内容の充実や教育者の理解促進
- ◇あらゆる年代の市民に対する男女平等の講座やシンポジウム等の学習機会や啓発活動の充実



↑男女共同参画ポスター展（市内中学校）

★魅力的な生き方、働き方等のロールモデルの提示

「自分らしい」生き方を実現するため、地域の団体や企業等と連携し、魅力的な生き方、働き方等のロールモデルの提示に取り組みます。

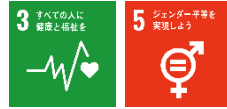
- ◇市報「たかはぎ」やホームページ等で市民や市内企業の活動を積極的に紹介、魅力的人材の発掘や育成
- ◇若者や女性に考える機会や生き方のヒントを提供する場として、ライフデザインセミナー等の開催



↑市報の企業紹介コーナー（一部）

誰もが性別にかかわらず

【関連するSDGs】



■基本目標2： 新たなライフスタイルを確立できる

出産、子育て、介護などは「男女ともに当事者である」という意識をもち、誰もが暮らしやすい環境を実現できるよう家庭生活の様々な場面での男女共同参画や支援の充実を進め、新たなライフスタイルを確立できるまちを目指します。

【施策の方向】

- 家事における女性の負担を減らし、みんなが幸せに暮らせる家庭生活をつくる
- 男女が互いに協力して子育てに取り組み、若い人が子育てしやすい環境をつくる
- 男女が互いに協力して介護に取り組み、介護を支える環境をつくる

【基本施策】

- 【1】家庭生活における男女共同参画の推進
- 【2】子育てにおける男女共同参画の推進
- 【3】介護における男女共同参画の推進

【主な取組（★重点取組）】

- 男性の家庭生活や地域への参画、家事シェアの促進
- 学校教育での啓発
- ★ 男女でともに取り組む育児の促進、仕事との両立支援
- 保育・子育てを支援する環境の充実
- ★ 男女でともに取り組む介護の促進
- 家族の介護等を支える環境の充実

成果指標	基準値	目標値
家庭生活において男女が「平等である」と感じる市民の割合	男性 34.8% 女性 22.3% (2019)	男性 50% 女性 50% (2025)
市男性職員の育児参加による休暇取得割合	12.5% (2019)	50% (2025)
介護サポーターの登録者数	40人 (2019)	70人 (2025)

★男女でともに取り組む育児の促進、仕事との両立支援

出産・子育ては男女ともに当事者という視点に立ち、男女でともに取り組む育児の促進、仕事との両立支援に取り組みます。

- ◇男性を対象とした家事や育児等への参画を促進する講座等、父子交流・育児参加機会の提供
- ◇育児休業制度の普及啓発、育児休業取得率の向上

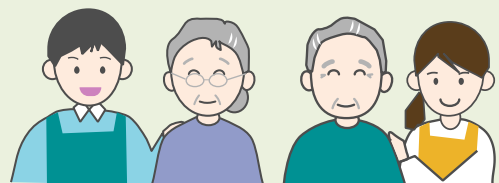


↑子育て世代の男性の家事参加
促進セミナー（チラシ）

★男女でともに取り組む介護の促進

本格的な長寿社会の到来に対して、男女でともに取り組む介護の促進に取り組みます。

- ◇介護休業制度の普及啓発や取得しやすい環境づくり
- ◇地域の支えあいによる介護予防や日常生活の支援への積極的な取組



誰もが性別にかかわらず

【関連するSDGs】



■基本目標3：多様な働き方を選択し活躍できる

性別や年齢、置かれている環境等に合わせて、必要な収入や生きがいを得ることができるよう雇用環境の改善や創業支援等を進め、誰もが多様な働き方で活躍し、地域経済が活性化するまちを目指します。

女性活躍推進計画

【施策の方向】

- 男女が平等に働く機会をもち必要な収入や生きがいを得られるよう、雇用環境を整える
- 個々が理想とする働き方が可能となるよう、テレワークなどの多様な働き方を支援する
- 地域経済が活性化するよう、様々な分野での女性の活躍を支援する

【基本施策】

- 【1】雇用等における男女共同参画と仕事と生活の調和
- 【2】多様な働き方を可能にする環境づくり
- 【3】仕事における女性の活躍推進、チャレンジの支援

【主な取組（★重点取組）】

- 男女の均等な機会と公平な待遇の確保
- 仕事と生活の両立に関する意識啓発と支援
- テレワーク、短時間勤務等の多様な働き方の支援
- ★ 女性や若者等の地元就職及び再就職の支援
- ★ 女性のキャリア形成、創業支援等の充実
- 第1次・第2次産業等での女性活躍による産業活性化

成果指標	基準値	目標値
「家庭生活」又は「地域・個人の生活」と「仕事」を両立している市民の割合	男性 11.7% 女性 12.5% (2019)	男性 30% 女性 30% (2025)
「女性が仕事をもって、男性が家事・育児に専念するという選択肢があってもよい」に同意する市民の割合	55.9% (2019)	70% (2025)
女性の就業率（25～44歳）	67.8% (2015)	82% (2025)

★女性や若者等の地元就職及び再就職の支援

男女が様々な分野で活躍し、地域経済の活性化につなげるため、女性や若者等の地元就職や再就職の支援に取り組みます。

- ◇結婚や出産・育児等で離職した女性のための講習会等の再就職支援活動
- ◇地元の就職に関する情報収集や情報提供、地元企業の魅力発信や説明会開催等のマッチング



↑ハローワーク連携
「子育て中の方のための再就職準備セミナー」

★女性のキャリア形成、創業支援等の充実

女性の活躍は、企業にとっても利益や成長を生む重要な要素であり、女性のキャリア形成、創業支援等の充実に取り組みます。

- ◇商工会、金融関係、学校関係、市内企業等で構成する「高萩市女性活躍推進協議会」の定期的な開催
- ◇県等と連携した女性活躍推進のための講演会等の啓発活動や女性起業家に対する支援等の推進



↑高萩市女性活躍推進協議会

誰もが性別にかかわらず

【関連するSDGs】



■基本目標4：高萩に誇りをもち地域で活躍できる

昔ながらの固定的な役割分担に捉われず地域活動や社会活動における女性の活躍推進やリーダー育成等の男女共同参画を積極的に進め、誰もが高萩に誇りをもって活躍し、地域力が向上するまちを目指します。

【施策の方向】

- 地域活動における男女共同参画の更なる浸透により、誰もが活躍しやすくする
- 様々な意思決定の場での女性等の幅広い参画を促進し、地域リーダーを発掘・育成する
- 地域防災や地域福祉における女性の参画を促進し、きめ細やかな視点で地域づくりを進める

【基本施策】

- 【1】地域における男女共同参画の推進と地方創生
- 【2】社会の意思決定過程等での女性の参画促進と人材育成
- 【3】女性の視点を生かした防災体制や地域福祉等の充実

【主な取組（★重点取組）】

- 地域社会における男女平等意識の啓発とシビックプライドの醸成
- 地域活動における女性の積極的登用
- 政策・方針決定過程への女性参画促進
- ★ 女性のリーダー等の人材発掘・育成支援
- ★ 女性の視点を生かした防災等の取組
- 男女共同参画による様々な地域福祉課題への取組支援

成果指標	基準値	目標値
自治会長に占める女性の割合	6.8% (2020)	10% (2025)
市の審議会等における女性委員の割合	24.1% (2019)	40% (2025)
市職員の女性管理職（課長補佐相当職以上）の割合	25.9% (2019)	33% (2025)
自主防災組織の女性役員の割合	10.2% (2019)	15% (2025)

★女性のリーダー等の人材発掘・育成支援

世界の潮流である男女平等に向け、最も取組が必要な分野を意識し、女性のリーダー等の人材発掘・育成支援に取り組みます。

- ◇女性自身の意識改革や人材育成を進めるための研修や講習会実施
- ◇市の女性管理職の積極的な登用、企業及び各種団体、自治会等への意識啓発



↑高萩市 イケボシ宣言

★女性の視点を生かした防災等の取組

地震や豪雨等の近年多発する大規模災害に対し、女性の視点を生かした防災等について、取り組みます。

- ◇男女共同参画の視点に立った災害時の指定避難所の運営方法や女性の安全・安心への配慮
- ◇防災の企画・立案や自主防災活動、防災に関する政策・方針決定等への女性の参画の促進



第3次高萩市男女共同参画プラン【概要版】 令和3年3月発行

編集 高萩市 企画部 地方創生課

〒318-8511 茨城県高萩市本町1丁目100-1 TEL:0293-23-2127 (直通) / FAX:0293-23-3451



↑プランの詳細はこちらから